



資 母 っ 子

15号 R1.11.21

校訓『強く 正しく 美しく』

校是『ほんものはつづく つづけるとほんものになる』

学校教育目標『いのち輝く ほんものの人づくり』

◇しば・モンゴル宝まつり

11月3日（日）に、日本・モンゴル民族博物館前で、宝まつりが実施されました。1～3年生の児童は運動会で踊ったダンスを披露しました。また、土曜チャレンジで収穫した野菜を児童と保護者の方が一緒に販売しました。

ダンスは、アンコールをいただき、笑顔でもう一度



PTA役員の方と一緒に笑顔で野菜販売をしています。

踊りました。見

ている方との距

離が近く、拍手や歓声が間地かに聞こえて、楽しく踊ることが

できたようです。野菜販売の方は、大根が早々に売り切れてしま

いました。里芋とサツマイモは、最後は、大サービスで売りにかかっ

ていました。PTA 役員の方には前日の準備、そして、当日朝早くから後片付けまで大変お世話になりました。ありがとうございました。

大勢の観客の前で、笑顔で踊りました。



◇学校食育実践研究大会 無事終了

11月15日（金）の午後に但馬地区の先生方に参加していただき、学校食育実践研究会を実施しました。子どもたちは、これまで、野菜栽培、収穫、調理など、各学年で取り組んできました。その体験をもとに学習を進めてきた成果をまとめて、展示しました。また、公開授業は、「食」に関係することを取り上げて、全ての学級で実施しました。



1年

5年



3年



学校食育実践研修大会 公開授業について 参観者の感想の一部を紹介します

- 学年に合わせた授業がそれぞれされていて、様々な取組があり面白かったです。個人的には、4・5年生の絵手紙が素敵でした。
- ゲストティーチャーをお招きしている学年が多く、実際に「食」に関する仕事をしている人から話を聞くことは、とても良いと感じました。
- どの教室も、落ち着いた雰囲気の中で、子どもたちがめあてにそって、よく考えていました。
- 色々な教科で、切り口の違う学習に取り組んでおられることが素晴らしいと思いました。子どもたちが生き生きと活動していて、楽しく食について学ぶことができていました。
- 食を扱いながら、でも食に特化しすぎず国語の文作りと関連付けたり、社会の中で、歴史と関連付けながら考えたりと、各教科の学びを深める授業になっていた。
- 低学年の教室では、一年間の取組が、一目でわかるように掲示されて、とても分かりやすかった。高学年の発表では、一人の発表に対して、何を言っているか、伝えたいかを理解して、次の発表者かその結果を言うことができていた。
- 子どもたちが生き生きと学習している姿が見られました。特に1年生の生活科は、子どもたちも楽しそうで、こちらも楽しくなりました。
- ひまわりカフェのオープン、感動しました。小学校1・2年生の子達でもしっかりと指導されていて、上手にカフェ店員ができていました。自分たちで作った食材を用い、調理し、コミュニケーションを取りながらの様子は素晴らしいと思いました。



表彰

但馬造形教育展

入選 1年 石井 心菜 2年 橋本 日和莉・山本 煌景
3年 松本 朋也 特別支援学級1・2年 島 康太・島 健太

第70回豊岡市美術展

特選 1年 「ピーマンばたけで・・・」 橋本 琥珀空
2年 「カニといっしょにあそんでる」 早水 清一郎
入選 3年 「緑のバッタと青いバッタとたんけんしよう」 岩吹 海音
3年 「もしも自分が虫の世界に飛びこんだら」 太田 秀音
3年 「トンボに乗って空とびたんけん」 岡田 桃吏
5年 「稲刈り」 武田 理和
佳作 1年 「えんどうがいっぱい」 奥田 朋香
5年 「稲刈り」 宮垣 穂香
6年 「蔵雲寺の門」 岩吹 風花

